

## ◇ 新刊紹介

わが町の歴史・福井 印牧邦雄著

昭和五五年九月 文一総合出版発行

B6版 本文二三五頁 付録二二頁

県都「福井」に視点をすえた著作として、

きわめて啓発的かつユニークなものである。

多彩なエピソードや多くの人物群像を織り込

みながら歴史過程を一貫させ、著者の実証的

かつ透徹した史眼をふまえて論述する。内容

の構成は、「福井のあけぼの」「福井の古代」

「中世の福井」「藩政前期の福井」「藩政後

期の福井」「福井城下の生活と文化」「福井

の近代」「現代の福井」の八項目に分けるが、特に地域の今日的課題に直接・間接にかかわる近世以降の「生活と文化」の動向に力点を置く。そのうち、たとえば「城下町福井とその外港」では、従来の藩政史研究でとかく看過されがちな城下町と外港との関連の掌握につき、三国港の果たした経済的役割の重要性を指摘した点は、大いに注目される。さらに歴史研究者の立場から「福井」を県史や日本史全体のなかで巨視的にとらえており、また一般読者・学生・生徒にも広く理解できるように十分配慮されている。(三上一夫)